

よしみ

議会だより

平成29年
12月定例議会

No.150

● 主な議案の内容

P 2 ~

● 視察研修報告

P 8 ~

● 一般質問に6名登壇

P10 ~

吉見観音へ初詣

吉見中学校ト

12月定例会は、12月5日(火)から12月7日(木)までの3日間の会期で行われました。
専決処分の承認、条例の制定・改正、財産の取得、平成29年度一般会計及び特別会計補正
予算など14議案が上程され、すべて承認、可決されました。

主/な/議/案/の/内/容

※質疑等があった議案を掲載しています。

■議案第65号

農業委員及び農地利用最適化推進委員定数条例

賛成多数

内 容

定数および報酬を定める

主な質疑

問

町は鳩山町農業委員会を参考とするため研修を行っているが、委員の定数、報酬ともに全く違う形で上程されている。その理由は。

議員

答

定数は現農業委員会の意見もふまえ、農地中間管理事業の町内での状況と合わせて、農業委員と最適化推進委員が連携することで有効な活動ができるという考えで提案した。報酬の違いは国の交付金を見込んでいないことによる差異と理解している。

提出者

反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

農地の番人である農業委員会の性格を変え、農業の競争力強化や大規模一辺倒の農政を推進する安倍政権の下請け機関的な条例改正には反対。

議員

トイレ全面改修

総事業費 5171万2689円

国の補助金
1605万9千円を活用

■定数の根拠

吉見町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員定数条例第2条、第3条に規定。

委員名	定数	根拠
委員	10人	「総会を機動的に開催できるよう、現行の定数の半分程度」※1とあるため、現行18人の半数程度とした。
農地利用最適化推進委員※2	8人	吉見町旧村東西南北の4地区各2人を定数としている。 農業委員と合わせて、改正前人数と同数にした。

※1 農林水産省 改正農業委員会法関係資料「農業委員会法改正について」を引用

※2 農地利用最適化推進委員とは、農業委員会等に関する法律の改正に伴い新設された委員。主な業務は、農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、農家の新規参入の促進。

■報酬について

委員名	報酬額	同額にした理由
委員	180,000円に農地等の利用の最適化に係る活動及び成果の実績に応じ、予算の範囲内で町長が定める額を加えた額	旧農業委員報酬と基本報酬額が同額であることについては、近隣市町村も同額が多く、同様に同額としている。
農地利用最適化推進委員	180,000円に農地等の利用の最適化に係る活動及び成果の実績に応じ、予算の範囲内で町長が定める額を加えた額	農業委員と推進委員の報酬に差をつけるのは好ましくないことが示されており同額としている。※3

地方自治法第203条の2では、地方公共団体は非常勤の職員に報酬を支給しなければならないとされており、報酬額は条例で定めることになっている。

※3 平成28年7月27日付け、28経営第1178号通知(4)「農業委員及び推進委員の報酬について」を引用

主/な/議/案/の/内/容

※質疑等があった議案を掲載しています。

●議案第66号 一般職職員の給与に関する条例の一部改正

全員賛成

内 容

一般職職員ならびに再任用職員の給与等の引き上げ

主な質疑

問

期末手当と勤勉手当の違いは。

答

期末手当は在職期間に応じて支給。勤勉手当は勤務成績に応じて支給するものであるが、現在町では職員一律に支給している。

議員

提出者

●議案第67号 町長等の給与等に関する条例の一部改正

賛成多数

内 容

町長、副町長、教育長の期末手当の引き上げ

主な質疑

問

職員は勤勉手当の引き上げであるが、性格の違う期末手当を引き上げる理由は。

答

町長と特別職には勤勉手当がないため期末手当で対応した。国においても一般職に準じて内閣総理大臣等の特別給も改定されている。

議員

提出者

10月に農業委員会委員の報酬の関係で特別職報酬審議会が開かれているが、一緒に諮ることはできなかったのか。

特別職報酬審議会条例では、手当は審議の対象とされていない。しかし今後は給与だけでなく、報酬審議会のご意見を聞くことも必要と認識している。

反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

町長においては自らの給与条例を提案してくる立場にあるからこそ、報酬審議会の意見を聞き、提案をするという手順を踏んでいただきたい。

議員

●議案第68号 議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

賛成多数

内 容

議員の期末手当の引き上げ

反対討論

日本共産党 杉田しのぶ議員

議員が自らの手当ての引き上げの審議をするからこそ、報酬審議会の意見をいただくということは必要と考える。こうした手順を踏んでいないため反対。

議員

内容 既定の予算額に2億39万4千円を追加し、予算総額を70億1109万1千円とする

—主な歳入—

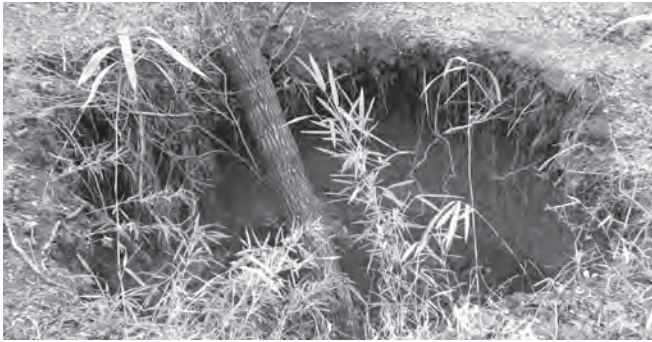
(1万円未満切り捨て)

- 国・県負担金(障害者、障害児) 3264万円
- 国・県補助金(子ども子育て支援金など) 137万円
- 県委託金(東松山鴻巣線4車線化など) 1億4140万円
- 基金繰入金 2465万円

—主な歳出—

(1万円未満切り捨て)

- 庁舎1階照明LED化(18か所) 104万円
- 子育て世代定住化促進奨励金 825万円
- 障害者自立支援給付費 3550万円
- 障害児通所給付費 519万円
- 放課後児童健全育成事業委託料 267万円
- 保健センター備品購入費 121万円
- 農地情報公開システム改修委託料 59万円
- 東松山鴻巣線委託料、道路用地購入費、物件補償料 1億3990万円
- 要保護・準要保護生徒就学及び給食援助費 52万円
- 吉見百穴修復工事 99万円
- 図書館等複合施設建設検討委員謝金(2回分) 22万円



吉見百穴の陥没箇所

主な質疑

問

百穴補修工事費99万4千円、百穴特別会計で計上しなかった理由は。

答

県補助金文化財保存事業費補助金と対応するため、一般会計の文化財保護費工事請負費に計上した。

百穴特別会計は一般会計にした方がよいのでは。

百穴特別会計の取り扱いを検討する。

百穴補修工事に関する文化庁への届け出は。

5月に史跡のき損届を提出。着工前には修復届、工事後には復旧工事終了届を提出する。

工事の内容は。

陥没規模は、直径3.5~5m、深さ3mの円柱形。現状に合わせた赤土40㎡で埋め戻す。

議員

提出者

——平成29年12月期期末手当の引き上げ額——

・町長	8万3040円	・副町長	7万1640円	・教育長	6万7800円
・議長	3万6840円	・副議長	2万9640円	・委員長	2万9040円
・副委員長	2万7840円	・議員	2万7600円		

期末手当の支給割合の改正(年間0.1月引き上げ:4.3月⇒4.4月)

議 案 審 議 結 果

町長提出議案

議案番号	件名	結果	岩田	戸谷	秋山	伊与田	尾崎	神田	安孫子	岩崎	宮崎	杉田	小林	内野	小宮	荻野
議案第63号	専決処分承認を定めることについて(平成29年度吉見町一般会計補正予算(第3号)) 内容 衆議院議員選挙費(投票日平成29年10月22日)金額 921万1千円	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第64号	専決処分承認を定めることについて(請負変更契約の締結について) 内容 中央公民館解体工事の天候不良による工期延長	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第65号	吉見町農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員定数条例 2・3ページ参照	可決	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	議長
議案第66号	吉見町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 4ページ参照	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第67号	町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例 4ページ参照	可決	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	議長
議案第68号	吉見町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 4ページ参照	可決	×	×	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	議長
議案第69号	吉見町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第70号	財産の取得について 内容 国指定史跡比企城館跡群松山城跡の公有地化 金額 2911万441円 取得面積 約25,500㎡	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第71号	平成29年度吉見町一般会計補正予算(第4号) 5ページ参照	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第72号	平成29年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第73号	平成29年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第74号	平成29年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第75号	平成29年度吉見町公設浄化槽事業特別会計補正予算(第3号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第76号	平成29年度吉見町下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

「-」は本人の親族に関する案件のため、採決に加っていません。

埼玉中部環境保全組合議会定例会

» 神田 隆 議員

日 時 平成29年10月17日(火)午後2時から
場 所 埼玉中部環境センター議場
出席議員 尾崎豊 神田隆 杉田しのぶ 内野正美

..... **付議された議案**

- 議案第 8 号 埼玉中部環境保全組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 議案第 9 号 平成29年度埼玉中部環境保全組合一般会計補正予算(第1号)
- 議案第10号 平成28年度埼玉中部環境保全組合一般会計決算認定について

歳入は8億1578万1594円、歳出は7億8478万7598円、差額残額は3099万3996円です。

いずれも原案のとおり可決、認定されました。

■平成29年4月～9月の搬入量

	組合全体	吉見町
可燃ごみ	18,165.39t (前年比△1.18%)	1,841.64t (前年比0.21%)
粗大ごみ	632.58t (前年比5.55%)	63.84t (前年比△8.53%)
計	18,797.97t (前年比△0.97%)	1,905.48t (前年比△0.11%)

焼却灰2,048.08tは、セメント原料として搬出しています。

排出ガス、処理水、ばいじん、焼却灰など環境調査では、基準値を超えるものではありません。

北本地区衛生組合議会定例会

» 秋山真美 議員

日 時 平成29年11月2日(木)午前9時から
場 所 北本地区衛生組合議場
出席議員 岩田晃一 戸谷照喜 秋山真美

..... **付議された議案**

- 議案第10号 平成29年度北本地区衛生組合歳入歳出補正予算(第1号)

前年度繰越金3056万3千円を施設整備基金に積み立てるものです。

原案のとおり可決されました。

行政視察を10月11日、12日に実施しています。搬入汚泥の性状や量の変化にあわせた各種改修工事を実施してきた、北本地区衛生組合と同様の処理施設の現状について、静岡県磐田市衛生プラントおよび掛川市衛生センターを視察しました。

北本地区衛生組合の施設は稼働から20年余りが経過しており、今年度から10年間の長期修理等計画に基づき老朽化対策が始まっています。

■平成29年1月～9月の搬入量

組合全体	吉見町
20,550.74kℓ	4,179.15 kℓ
前年比 +343.42 kℓ +1.7%	前年比 +47.43 kℓ +1.1%

管理者行政報告では、定期的に行っている敷地境界の放射線測定および汚泥等の放射性物質量の測定結果について、これまで計測した数値とほぼ同様の値で、基準値と比較しても低い数値が計測されているとのことでした。

期 日 平成29年10月25日(水)

視察場所 栃木県真岡市

目 的 シルバーサロン事業について

生きがいつくり、健康づくりを支援する取り組みを

少子高齢化や核家族化などにより、高齢者のみの世帯が増加しており、高齢者が住み慣れた自宅や地域の中で自立した生活を送るための環境づくりが重要になっています。高齢者支援は、継続して取り組む課題であり、高齢者の積極的な社会参加支援をすることを目的に設置された「真岡市のシルバーサロン事業」の視察研修を実施しました。

真岡市のシルバーサロン「コットン・カフェ」は、企業の独身寮であった施設を改修した市営住宅の一角で、月曜から土曜の午前9時から午後4時まで開設しています。高齢者が気軽に、お茶のみに立ち寄り、訪れた人同士が交流できる場として活用し、社会的な孤立の防止を図ることを目的に公設のサロンとして設置されています。いつでも無料で利用でき、高齢者が長年にわたって蓄積した知識や経験を生かし、高齢者の生きがいつくり、仲間づくり及び健康づくりに関する事業を実施。また、シルバーサロン

と併設し、第二子育て支援センター「ぴよぴよひろば」との交流事業も実施しています。具体的な事業として、3B体操・健康体操・歌声喫茶・エコクラフトなども行い、平成28年度1年間の実績では、1万974名が参加しているということでした。

吉見町においても、高齢者の生きがいつくりや健康づくりについてさらに推進していく必要があると感じた大変有意義な研修でした。



期 日 平成29年10月26日(木)

視察場所 福島県二本松市

目 的 文化財の保存と活用について

松山城跡の保存整備

松山城跡が平成20年3月に国指定史跡に指定され、平成28年度から30年度までの3か年で指定地の公有地化を進めています。公有地化後は、保存整備計画の策定や松山城跡の整備及び活用などが課題であり、計画的に整備を行っている「二本松市の文化財の保存と活用」の状況を視察研修しました。

二本松城は、JR二本松駅に近く中世から近世にかけての平山城で県立指定公園の指定地になっています。本丸跡の発掘調査の結果、滅失したと思われていた石垣を発見し、修築復元しこの貴重な石垣を後世に残す方針を打ち出し「二本松城石垣復元委員会」を設置し、整備計画も城山に限ることなく拡がりのある整備・計画が提言されていました。二本松城跡整備基本計画のなかで、オリエンテーリング、文化財めぐり、城跡内バードウォッチング等のイベントの展開もあり、城跡をテーマにした写真展、二本松の茶菓子をを用いた茶会、体力づくりウォーキング等

の事業も実施されています。計画の中では、様々なソフト事業の提言も実施されていましたが、スタッフ確保と育成の課題もあり、国指定後のソフト事業は思うように展開できていない部分もあり、国指定後の難しさも感じました。そのような状況のなかで二本松市が推進する、周辺の街並みと調和した一体的な整備をしている状況を視察し、松山城跡の保存整備を進めていくための有意義な研修でした。



期 日 平成29年11月7日(火)

視察場所 福島県南相馬市

目 的 ICTを活用した農業について

コンピューター制御で農作業省力化

吉見町においても農業者の高齢化、新規就農者の不足などの課題が山積しています。農作業の省力化を図るべく最新の技術を導入して農業経営を行っている「南相馬市の株式会社ひばり菜園」の事業効果について視察研修を行いました。

南相馬市では、東日本大震災で甚大な被害を受けた農業の振興、担い手の育成などを目的に「被災地域農業復興総合支援事業」を活用し、安全・安心な高付加価値農産物の栽培に適應する施設を整備しました。この施設を借りているひばり菜園は、被災した農家を中心に設立された法人です。正社員4名、パート45名で小ネギ、トマト、サンチュなどを高設ベンチの養液栽培方式で栽培し、関東地方の外食チェーンや宮城県内のスーパーなどに出荷しています。

施設の規模は約5haで大型の鉄骨ハウスが7棟並び、日照、気温、湿度などの測定結果に合わせて換気口、暖

房機、養液栽培装置などをコンピューターが制御し、作物の生育に最適な環境を保ちながら、高品質な野菜の安定供給を目指しており、育苗施設や集出荷施設なども備えています。これにより、市場や契約販売先の状況に合わせて栽培計画も立てられ、季節に合わせて養液の濃度を調整することで小ネギでは1年間に5、6回収穫でき、短期の出荷調整は大型冷蔵庫で一時保管し行われています。また、各工程で出る残渣はたい肥化し、循環型の農業を進めているとのことでした。



期 日 平成29年11月8日(水)

視察場所 宮城県岩沼市

目 的 千年希望の丘サポーター制度について

市民団体・企業が支える活動

吉見町には町内外の多くの方が来園する八丁湖公園やさくら堤公園があります。公園の維持管理経費の削減やきめ細かい管理について参考とするため「岩沼市の千年希望の丘」の視察研修を実施しました。

千年希望の丘は震災廃棄物と津波堆積土を利用して建造された丘で、津波発生時は避難場所となり、津波の威力を減衰、分散させるとともに、震災の記憶や教訓を後世につなぐメモリアルパークとして沿岸部の約10kmの区間に15基の整備がされています。

また、丘と丘を結ぶ緑の堤防の整備も進められており、この斜面には現在までに延べ4万5千人のボランティアにより、約30万本の植樹が行われ、これが成長することで緑の堤防として機能します。植樹された苗木の育成促進を図るために応援サポーターを募り、現在10団体がごみ拾いや除草、草刈りなどの活動をしています。

サポーターに登録すると無償で木製のオリジナル看板を作成し、活動のエリアに設置します。これにより、復興の

シンボルとなっている千年希望の丘プロジェクトに関わっているという活動意識と活動意欲の高揚が図られるとともに、自分たちが手掛けた苗木の生育状況を見守ることもでき、ボランティアであっても長期にわたる活動につながりやすくなっていると考えられるとのことでした。



町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会だよりでは本人の原稿をもとに、その内容を約700字以内で要約し、お知らせしています。



新年度予算編成に あたり望むこと

▶▶ 日本共産党 岩田 晃一 議員

問1 職員が足りずに年次有給休暇を取れない職員が多い。取得しやすい環境を作っていただきたい。

答 職員に対し「職場環境に関する意見」を募集した。今後この意見を精査し、職員の年次有給休暇取得の促進をはじめ、職場環境の改善に取り組んでいきたい。

問2 地方公務員法の改正で2020年から非正規職員にも期末手当が支給されることが決まった。川島町では前倒しして今年12月から支払われている。近隣との差が大きいと人材がそちらに流れ人材不足に陥ることもあるため、吉見町でも早めに対応を。

答 非正規職員であっても責任を持って町の仕事をいただいている。正規職員だけでは住民サービスが行き届かない、こなせない現実がある。非正規職員にも期末手当や有給休暇も含めた対応を行っていききたい。

問3 日本は地球温暖化防止対策として2050年までに温室効果ガスの排出を80%削減することを約束している。このような世界の流れの中、広域化したゴミ焼却場を建設しても、じきに国からの通達が出て運転することができなくなる可能性が高い。ゴミの徹底分別、リサイクル率を上げて、焼却炉への負荷を軽減して、補修や修繕により延命化して現在の焼却炉を使い続けることは可能か。

答 温暖化問題は重要。しかし、老朽化した処理場を無理して使い続けることは、コスト面も環境への影響も不明。最新の焼却施設は現在使用しているものとは環境面でも明らかに違う。今後も9市町村で議論をしていくことが大事と考えている。

その他の質問

・同和事業補助金の廃止・集会所学級の見直し



中学校の部活動 ガイドラインの策定を

▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員



問 昨年6月に文部科学省が部活動は週2日休養日を設定することや土日はどちらかを休みとすることなどの通知を出しているが、中学校の現状は。

答 教育委員会としては平成28年4月と11月に中学校に対し、指導を行っている。

文化部、運動部の休養日の状況は、月曜日の放課後は休みとなっている。また、週休日の状況は土日の2日に対して、平均で文化部では1.06日、運動部では0.68日の休養日となっている。

問 私が調査をした中では、17ある部活動のうち約4分の1で土日どちらかを休みにするという週休日の設定がされていなかった。顧問の個々の裁量に任せるとは、一定のルールが必要である。

久喜市では部活動の意義や位置づけ、運営指導の在り方についてガイドラインを作成している。

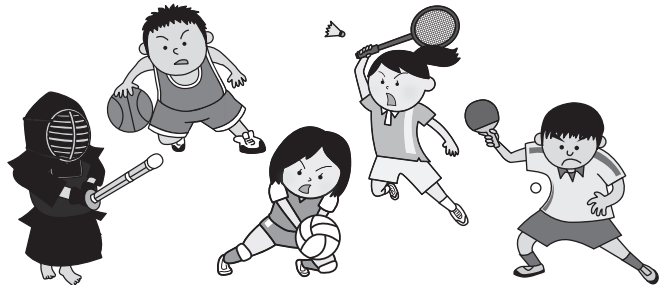
「顧問は生徒の人権、人格を尊重する」「勝利至上主義に陥り、行き過ぎた指導とならないよう自己管理に努める」「体罰、セクハラ、指導中の言動に注意する」など特に留意して指導を行うことについて具体的に書かれており、休養日も適正に設定されている。

こうした部活動のガイドラインの作成と合わせて、まずは教育委員会が指導した内容が守られるように再度指導を求めたいと思うが、教育長の見解は。

答 中学校に二度にわたって指導をしているので、今後も厳しく指導していきたい。ガイドラインは国や県で示された後に十分練り上げて作成し、適切な部活動が運営できるよう今後指導していきたい。

その他の質問

- ・社会体育施設の貸し出しについて
- ・台風等による臨時休校の判断基準 他2項目



中央市街化区域の 整備は

▶▶ 正成会 神田隆 議員



問 今日までの中央市街化区域の土地利用、都市施設の整備状況は。

答 現状の道水路を活かした整備路線を選定し、狭い道路の解消や雨水排水対策などの住環境整備に取り組んでいます。

問 埼玉県が昭和59年に導入した制度では、旧暫定逆線引き制度がありました。どのように検討されたのか。また、住民説明や協議は。

答 町では、昭和55年の線引き見直しにおいて、中央市街化区域の工業系地域21haと住居系地域の一部を除いた39haについて、逆線引きを検討すべき地区と埼玉県から指摘を受けた。町では昭和57年から58年にかけて、対象となる5行政区ごとに線引き見直しに関する説明会を開催するとともに、地権者全員を対象としたアンケートを実施しています。約7割の方が

市街化区域を存続させることを希望しています。町としては核となる市街地の形成に向け、良好な市街地整備を実現するためには、土地区画整理事業が適していると判断したため、埼玉県に対して市街化区域を存続する旨の回答をしています。また、平成3年には、区域内の代表者で組織する「まちづくり研究会」が発足し、土地区画整理に向けての取り組みが進められたため、旧暫定逆線引き制度の活用には至らなかったものです。

問 中央市街化区域の将来像は。

答 流入人口や定住化の受け皿となるよう住環境整備を積極的に進め、利便性の高い快適な居住環境の整備を進めていきます。



整備された中央市街化区域内の道路(久保田地内)



SNSは利用者増 積極的に活用を

▶▶ 公明党 秋山 真美 議員

問1 災害発生時は迅速で正確な情報発信と情報収集が重要で被害の軽減にもつながる。本年3月、内閣官房・情報通信技術 (IT) 総合戦略室は自治体向けに「災害対応におけるSNS活用ガイドブック」をまとめ、活用を勧めているが、町の考えは。

答 フェイスブックやツイッターなどSNSを活用した災害時の情報発信に取り組んでいる。今後は、具体的なSNSを活用した情報収集方法の調査研究を進め、情報収集力の拡充に取り組む。

問 総務省の情報通信白書によるとSNSのひとつLINEの利用率(2016年)は、20代30代では90%以上、50代では53.8%となっている。以前にも提案しているが、LINEの導入を。

答 情報発信収集手段として有効であると考えている。県内導入自治体の利用状況など調査研究する。

問2 10月に施行された新しいセーフティーネット法に基づく制度は、高齢者や低所得者、子育て世代など向けに、民間の空き家や空き部屋を賃貸住宅として登録し活用するもの。定住化策として導入を。

答 国は今後、市町村に導入についての意向調査を行う予定。その結果や定住化策としての有効性など調査研究する。

問3 結婚に伴う住居費や引っ越し費用などを最大24万円補助する、結婚新生活支援事業の導入を。

答 県内では2市3町で実施している。その実績など、制度の有効性と合わせ調査研究する。

その他の質問

- ・吉見町住宅リフォーム補助金制度の拡充について
- ・学校給食費無償化の動向、実施した場合の影響、第2子第3子以降の負担軽減について

主なSNSと特徴

	ツイッター 米ツイッター社	特徴 投稿は公開。たれでも見ることができる
		利用者数 3億人。日本は4000万人
	フェイスブック 米フェイスブック社	特徴 実名登録が基本
		利用者数 20億1000万人。日本は2700万人
	ライン(LINE) 日本のLINE社	特徴 特定のグループ内で情報共有
		利用者数 2億7000万人。日本は7000万人

予算編成における積立金の取り崩しは長期資金計画を立てた後で

▶▶ 正成会 小林 周三 議員



問 平成30年度予算編成について。

答 予算編成には、政策展開と健全財政がある。すでに実施されている各種事業の状況を、先進地事例や近隣自治体の取り組み事例を調査研究し、時勢に合わせたい。基金や地方債の活用に一定のルールを設け、効率性を追求し健全財政を維持していく。

問 地域要望をどのような考え方で反映するのか。

答 各課に蓄積された要望を整理し地元に戻し、地元と相談をして計画的に進めていきたい。

問 長期の財政見通しは。

答 平成32年度までに公共施設の個別計画を立てその後地元要望や人口減少対策などを反映させた財政の長期計画を立てていく。

問 持続可能な自治体としてあり続けるために何が必要と考えるか。

答 特に必要なものは「元気な町民」であると考えている。元気な町民が大勢いる町には、それだけたくさんの夢や希望がある。そういったまちを創るために財政の健全化の下、的確な政策展開が必要である。

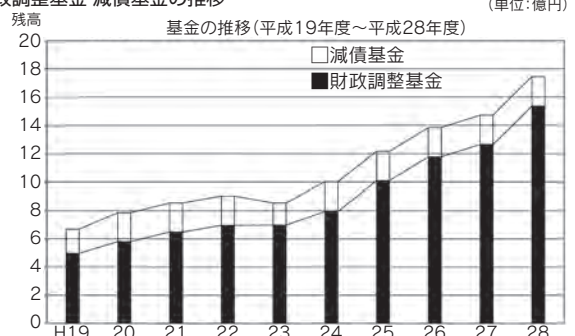
問 子育て世代の経済的軽減について。

答 子育て世代は、まちづくりの中心で活躍していただきたい世代であり、一人でも多くの方に住んでいただきたい。そのための施策として子育てしやすい環境づくり、特に経済的支援は重要との認識である。

問 保育園の非正規職員の処遇改善について。

答 充実した保育を確保するためにも保育所職員の処遇改善は必要である。生活給として収入で選ばれることを考えると段階的になるが改善していく。

■財政調整基金・減債基金の推移





「公序良俗」に反する 違法行為ではないか

▶▶ 戸谷 照喜 議員

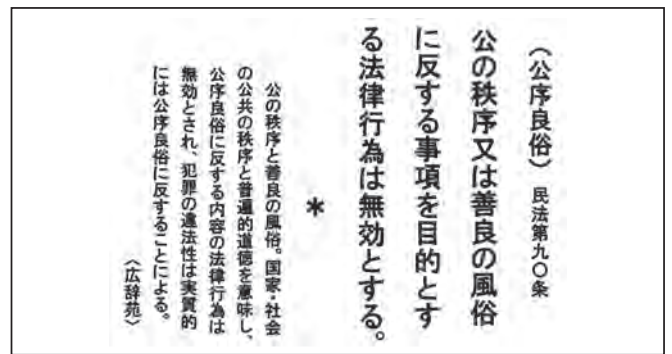
問 平成29年3月議会で新井前町長は、「和解条項は厳守している」と私に答弁している。では改めて新町長に問うが、新施設準備のための埼玉中部資源循環組合とこの役員や議会議員、および事務局の現に存在するこれらは一体、何ものか。建設予定地もはっきり示されている中で、これでは和解条項が明白に破棄、反故にされている現実と実態を立派に証明しているのではないかと。

答 和解条項が大変重要であることは認識している。しかし、現在9市町村で構成する一部事務組合によりごみ処理施設の建設に向け事務が進んでいるので、この事業に協力していきたい。

問 行政側は「保全組合」と「循環組合」は別団体と言いつつ、和解条項無視の合理化を試みているがこの理屈はもはや破綻した詭弁にすぎない。このまま進

めるなら、民法第90条の「公序良俗」に反する違法行為となる。これに似た例がある。A社とB社が10年前に業務協定を結んだが、その後B社は急成長を遂げ大きな会社となり、社名をC社に変更した。そこで、C社はA社との業務協定を一方向的に反故にし、事実上破棄をした。理由は我が社はもはや、B社ではないというものだった。これはビジネスにおける団体間の約束であるが、これもれっきとした背信行為だ。仮に個人対個人でも一方向的な約束放棄は社会通念上も容易に許されるものではない。それでも和解条項を無視し続けていくつもりか。

答 和解条項については、現在係争中であるので、経過を注視していきたい。



「議会をありのままに伝える」議会だよりが 第150号の発行となりました。

第1号 昭和51年11月1日発行 B5判の4ページ

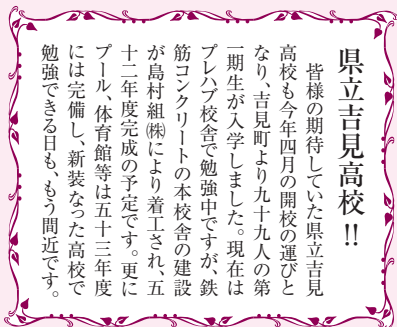
議員数／26人

人口／15,200人 男7683 女7517

世帯数／3,394世帯(昭和51年11月1日現在)

昭和51年度一般会計当初予算／13億338万8千円

よしみ議会だよりの第1号が発行された昭和51年は、吉見高校が開校した年。第1号に掲載された内容です。



県立吉見高校!!

皆様の期待していた県立吉見高校も今年四月の開校の運びとなり、吉見町より九十九人の第一期生が入学しました。現在はプレハブ校舎で勉強中ですが、鉄筋コンクリートの本校舎の建設が島村組により着工され、五十二年度完成の予定です。更にプール、体育館等は五十三年度には完備し、新装なった高校で勉強できる日も、もう間近です。

平成17年に廃校となり、現在は校舎を改築し県衛生研究所となっています。

第150号 平成30年2月1日発行 A4判の14ページ

議員数／14人

人口／19,421人 男9728 女9693

世帯数／7,689世帯(平成30年1月1日現在)

平成29年度一般会計当初予算／62億7000万円



第1号



第50号



第100号

表紙の題字



波田野夕菜さん 20歳(左から2番目)
 平成30年成人式実行委員会代表を務められた大学2年生。

題字を書いていたいたのは、成人式の前日。フレサよしみには、会場づくりや配布資料の準備などのため、実行委員会の皆さんが集まり作業をされていました。



表紙の写真によせて

「良い年になりますように」

古くから吉見観音として親しまれている岩殿山安楽寺。新しい年への願いを込めて多くの方が参拝に訪れました。(元日午後4時頃撮影)



意識改革は自分改革

平成29年10月19日(木)、フレサよしみで埼玉県町村議会議員研修会が開催され、吉見町議会から議員13名が参加。

講師は、はとバス元社長の宮端清次氏。「はとバス再建から得た教訓 ~これからの自治体のあり方~」をテーマに、攻めのコスト改革と全職員の意識改革の重要性についての講演。



次の議会は**3月定例議会**
 2月28日(水)から開催される予定です。
 皆様の傍聴をお待ちしています。

編集後記

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

今年は戌年。議会だより第150号の発行を契機に編集委員一同、ワンステップアップを目指して取り組んでまいりたいと思います。

本年が皆様にとってすばらしい一年になりますよう心からお祈り申し上げます。(伊与田)



吉見町議会QRコード

議会だより編集特別委員会

- | | |
|---------|--------|
| 委員長 | 秋山 真美 |
| 副委員長 | 杉田 しのぶ |
| 委員 | 伊与田 隆 |
| 委員 | 戸谷 照喜 |
| 相談役(議長) | 荻野 勇 |

この議会だよりは再生紙を使用しています。